

月号  
1996

640yen 特別定価

# 電撃王

DENGEKI-OH



ついに発売  
**Windows 95**  
はゲームを  
変えるのか?

ソフト  
**100**本  
プレゼント  
付き

豪華付録  
年末年始  
完全ソフトカタログ  
**259本 + 30H**  
◆パソコン ◆アダルト  
◆PS ◆SS ◆SFC  
◆FX ◆3DO

Special企画  
堀井雄二が語る  
大人の  
ドラクエVI

Windows 95

# どうする N64!



ブチ抜き  
大特集

ますます熱くなる  
ゲーム業界の96年

95年新世代機総決算&96年全ゲームマシン総展望  
この冬、知らなきゃヤバイことがいっぱいある...



3rd  
DENGEKI  
創刊3周年



Panasonic 3DO-M2

NEC PC-FX

SEGA SATURN





# HEAT UP the GAME

押し Special

## 1995 WINTER 認定ソフトコレクション

N64で激変するゲーム業界に迫る前に、この冬、注目のソフトたちをピックアップしよう。

SUPER FAMICOM SOFT COLLECTION in 1995 WINTER



『ドラゴンクエストⅦ』『マリオRPG』など、大作RPGが顔をそろえる。盆と正月が一緒に来たような賑やかさ! 年末年始は大作RPG三昧!



新世代機にSFCが押されている—そんな話があらちちから聞こえてきたのは、今年の夏頃のことであろう。

しかし、このページで紹介するタイトルを見て欲しい。ゲームファンに最も支持されるジャンル・RPGでは、タイトル数、内容ともに充実し、新世代機を大きく凌いでいる。今年の年末市場でも“ゲーム機の王様”の地位は、揺るがないと言っていいだろう。

数ある大作RPGの中でも、最も期待されるのはやはり『ドラゴンクエストⅦ』。大陸がふたつ用意されていたり、自分のカ

ッコよさを競うイベントがあったりと、話題性はバツグン。“発見”をテーマにした今度の冒険は、新鮮な驚きを見せてくれるに違いない。そしてもう1本、注目したいのが『スーパーマリオRPG』。マリオ初のRPGであり、スクウェアと任天堂の共同開発となれば、期待を寄せずにはいられない。いったい、どんなスゴイものに仕上がってくるのだろうか。

ここぞとばかりに出てきた、数々の大作ソフト。新世代機の本命中の本命・NINTENDO64が登場する日までは、SFCの活躍はまだまだ続きそうだ!!

- ①ドラゴンクエストⅦ 人気シリーズの第6弾。テーマは“発見”【エニックス/RPG/12月9日/11,400円】 ②スーパーマリオRPG マリオがRPGの主人公に! スクウェアと任天堂の共同開発【任天堂/RPG/3月9日/9,800円】 ③天外魔境ZERO ジバングを救うため、火の勇者たちが旅立つ【ハドソン/RPG/12月22日/9,980円】 ④不思議のダンジョン2 風来のシレン ダンジョン探検をメインとするRPG【チュンソフト/RPG/12月1日/11,800円】 ⑤テイルズ オブ ファンタジア 登場人物たちがしゃべりまくるファンタジー【ナムコ/RPG/12月15日/11,800円】





# 史上最大のキャラクター+RPGの老舗が贈る真の3次元RPG

**Game Guide** またまたクッパにさらわれたピーチ姫を救うべく、マリオはクッパ城へ。しかし、クッパ城上空に突如出現した巨大な剣により、城はコナゴナ、クッパとの闘いも一時休戦へ。マリオとクッパは邪悪な概念の象徴「武器」をマリオワールドから追放する。クォータービュー視点のRPGと題されているが、『スーパーマリオ』独特の操作感がそのまま生かされた新世代RPGだ。

スーパーマリオを知っていますか、という全国リサーチをやったわけではないので声高には言えないが、おそらく日本人の3割ぐらいは「マリオ」を知っていると思う。さらに、ゲーム国民に限定すれば、マリオの認知度は100%に限りなく近いだろう。

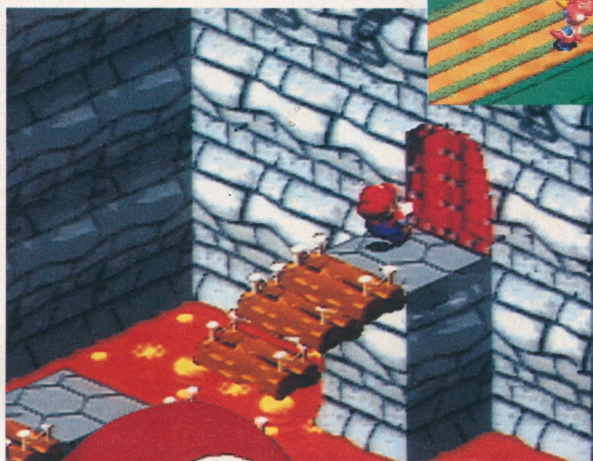
ミリオン・セラーたる条件とは、認知度によるところが大きいことは『スーパードンキーコング』で証明済み。ここでいう認知度とは、キャラから操作性、わかりやすい内容まですべてを含む。『マリオRPG』はどうだろう。『スーパーマリオ』で獲得したキャラへの好感度、ゲームシステムへの習熟度がそのまま生かされている。そしてその好感度を信じて、後悔しないクオリティの作品であることも事実だ。



▲スーパーマリオの基本の大半が通用する。

▼制作はスクウェア。『マリオ』&『FF』の購買層をとらえれば、ヒットは確実。

▶300万という数字はスーパーファミにしか実現不可能。本体よりソフトが売れることはないのだから。



## 空間の広がりを感じるリアル3Dフィールド

単純にポリゴンを扱ったゲームよりも、はるかに座標軸を感じられる。見かけが3Dだけのゲームと、中味が3Dなゲーム。どちらがいいとは断言できないが、ゲーム性では後者に軍配が上がるのは明らかである。



## スーパーマリオRPG

DATA ●任天堂  
●'96年3月9日 ●9,800円 ●バックアップ



## 藤島康介が描くファンタジーの魅力

**Game Guide** 平和な農村トータイスが謎の一味に襲われた。生き残った2人の少年は、一味の正体を追ううちに、時間をも超越する冒険へと巻き込まれていく。キャラクター・デザインに「ああっ女神さまっ」などが代表作の藤島康介を起用したフィールド型RPG。

RPG本来の意味するところである、役割を演じる＝主人公になりきるには、プレイヤーの感情移入は欠かせないものとなる。とりわけ、キャラクター物のRPGでは、人気作家を起用することで感情移入を促進できることだろう。

さらにこの『テイルズ〜』は、キャラクターだけに頼るだけにとどまらず、ゲーム本編もしっかりと作られている。つまり、キャラクターの持つ魅力をゲームの「つかみ」として活用しているのだ。



▲典型的なフィールド型RPGだが、藤島康介デザインのキャラクターが物語に没入させてくれる。



▲スーパーファミ初の48メガ。オープニングでは歌ってしまおう。

▲必殺技、奥義、法術などの特技を使い、敵と闘っていく。

## テイルズ オブ ファンタジア

DATA ●ナムコ  
●12月15日 ●11,800円 ●バックアップ